

IDP表示の期限切れ

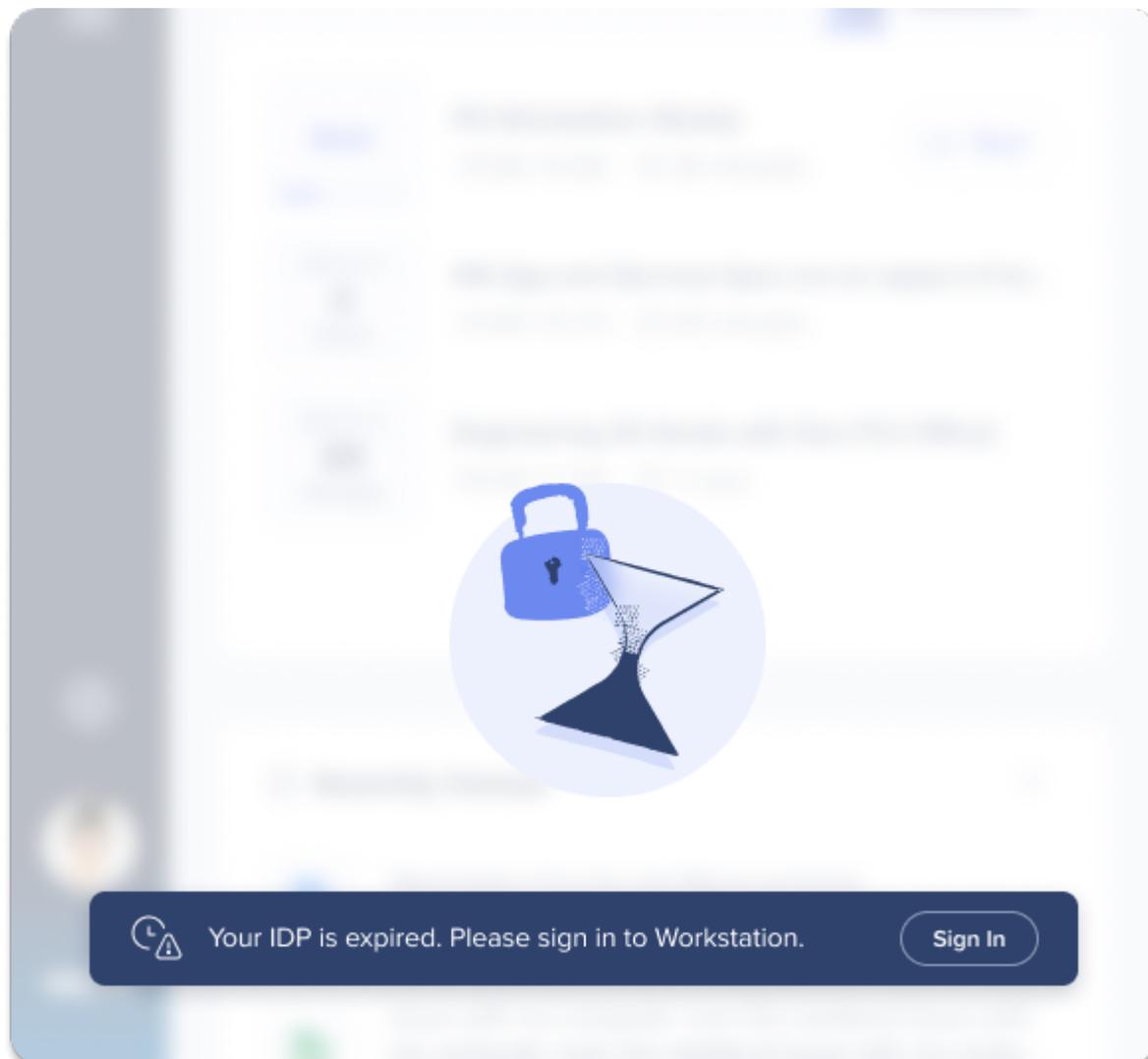
概要

IDPプロバイダーを切り替える場合、または期限切れのIDPがある場合は、WalkMe管理センター経由で新しいIDPをワークステーションに接続できます。

ユーザーは、ログアウトし、新しいIDPからログインするで **必要があり**、またはワークステーションは古いIDPからの情報を再平均化します。これにより、以下の問題が発生する可能性があります。

- 統合データは引き続き動作します（検索/ホームページウィジェットなど）
- エディタからの新しいIDPベースのセグメンテーション/ルールは、正しく評価されません
- コミュニケーションセンターのオーディエンスのターゲティングと追跡が正しく動作しません

ユーザーが新しいIDPでログアウトし、再度ログインできるようにするには、新しいIDPプロバイダーが認識された場合に、再ログインCTAが表示され、サインイン画面に表示されます。



新しいIDPの作成

ワークステーションを使用するにはIDPが必須です。組織は、コンソール設定でIDPを設定できます。



IDPを交換する場合は、ユーザーがワークステーションに再ログインする必要があることを意味します。顧客が再ログインできるように、ワークステーションに再度サインインする必要があることを示すCTAが表示され、ボタンがサインイン画面に移動します。